

# 悪天候や災害時においても寸断されない信頼性を確保

- ◆相馬市～福島市間は主経路となる国道115号に事前通行規制区間などの通行止めリスクが存在します。
- ◆代替路(国道349号・原町川俣線等)も通行止めリスクが存在します。
- ◆相馬福島道路の整備により、悪天候や災害時においても寸断されないネットワークが形成され、安全確実な交通の確保が期待されます。

## ▼福島県北地方と相双地方間の通行止めリスク(H11～H30)



### 《航空関連企業の専門運送業者の声》

- ◆冬期はカーブや勾配がきつい国道115号を避け、国道113号で白石ICから東北道を利用しているが、迂回する分、ドライバーの拘束時間が増加し、時間管理が困難な状況。
- ◆相馬福島道路が完成すれば、天候・災害を気にすることなく利用でき労働管理の心配が少なくなる。